

2024 年 4 月、MagazinePlus バージョンアップ



- AI による記事分類付与**
- 国内で唯一、最新の雑誌・論文情報までも記事の分類で検索できる機能
 - AIによる記事分類は、思いがけない文献のヒットといった、網羅的な検索を実現する
- 原文連携の増強**
- 機関リポジトリや国立国会図書館デジタルコレクション、自館でのみ公開しているオープンアクセスジャーナルとの連携も開始
 - 原文を読む機会が増える

新たな試みとして、AI による記事分類付与を実施

- ・明治期以降現在最新までの雑誌・論文情報を、雑誌単位のみならず記事の分類で検索できるのは MagazinePlus だけ
- ・記事に分類を振るのは AI
- ・一般誌に収載された司法に関する記事など、一度の検索ではヒットしないような、的を射た情報を返す精度が向上

原文連携を増強

- ・機関リポジトリや国立国会図書館デジタルコレクションとの連携を開始
- ・自館でのみ公開しているオープンアクセスジャーナルとの連携も始める
- ・MagazinePlus の検索結果から、原文を読む利便性が伸長する

BOOK データ ASP サービス Plus 新登場

大学向け

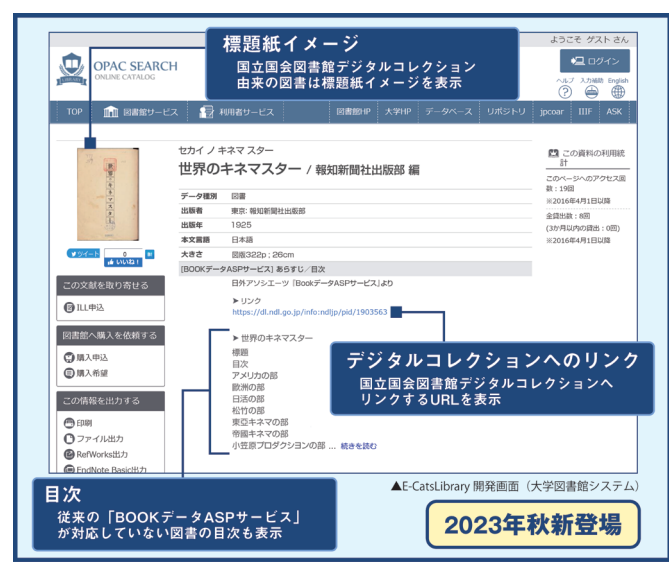
OPAC のデファクトスタンダードとも評される「BOOK データ ASP サービス」の機能を強化

- ・「BOOK データ ASP サービス」の機能はそのままに、「国立国会図書館デジタルコレクション」由来の目次や標題紙イメージといった、更なる情報量の加増を実現する

「国立国会図書館デジタルコレクション」へリンクするための URL も OPAC 画面へ表示できるように

「BOOK データ ASP サービス」および「Plus」とは

- ・図書館が所蔵する和書の付加価値情報（目次・要旨、表紙・標題紙イメージ、著者紹介情報、等）を OPAC の検索結果画面へ表示するサービス
- ・コロナ禍では、館外にいながら本の内容が手に取るように分かった、非来館型サービスとしても評価された



BOOK データ ASP サービス Plus の詳細はこちら



新ポスター出来

契約メニューへチェックを入れてから掲示します（原寸 A2 判）

NICHIGAI/WEB サービス (MagazinePlus・BookPlus・WhoPlus)

https://www.nichigai.co.jp/database/pdf/nw_poster.pdf

レファコレ〈日外レファレンス・コレクション〉

https://www.nichigai.co.jp/refcol/pdf/refcol_poster.pdf



NICHIGAI/WEB サービス レファコレ